

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	救急医療対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658			
	目	保健衛生総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	救急医療対策事業		根拠法令・要綱等	救急医療対策事業実施要綱(厚生労働省)			
施策分野	1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法	直営		補助・助成	○	その他	
個別計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 休日・夜間における軽症・重症の救急患者の初期救急および二次救急の診療体制を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
診療回数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の診療回数	平成29年度	回	①133 ②365 ③436
受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数	平成29年度	人	①4,000 ②5,400 ③4,000

事業内容

①休日急病診療業務(在宅当番医制)
 ・初期救急医療として、明石市医師会に委託して休日昼間の診療体制を確保。
 ・眼科については、日曜・祝日、年末年始の昼間に、市内医療機関による輪番で実施。
 ・耳鼻咽喉科については、日曜・祝日、年末年始の昼間に、東播磨臨海地域(3市2町)の医療機関による輪番で実施。
 ・外科・整形外科については、ゴールデンウィーク及び年末年始の昼間に、市内医療機関で実施。
 ・内科・小児科系については、年末年始の昼間に、夜間休日応急診療所以外の医療機関でも実施。
 ・受診者数:平成27年度 3,641人、平成28年度 3,226人、平成29年度4,000人(見込)

②東播磨臨海地域小児二次救急医療事業
 ・小児の二次救急医療として、東播磨臨海地域の3市2町と参加病院が覚書を交わし、3市2町が負担金を支払い、夜間休日の診療体制を確保。
 ・現在、明石市立市民病院、明石医療センター、加古川中央市民病院の3病院で対応。
 ・診療時間は、平日夜間は午後5時～翌日9時、土曜・日曜・祝日・年末年始は午前9時～翌日午前9時に実施。
 ・受診者数(東播地域):平成27年度 5,526人、平成28年度4,819人、平成29年度5,400人(見込)

③病院群輪番制病院運営事業
 ・内科系疾患を対象とした二次救急医療として、明石市医師会に補助金を交付し、市内13病院による診療体制を確保。
 ・診療時間は、平日夜間は午後6時～翌日午前8時、日曜・祝日・年末年始は午前8時～翌日午前8時に実施。
 ・受診者数:平成27年度 4,177人、平成28年度4,177人、平成29年度4,000人(見込)

④広域災害・救急医療情報システム事業
 ・救急対応が可能な医療機関などの情報をインターネットで入手できる広域災害・救急医療情報システム事業(兵庫県が実施)に参画し、消防本部や救急医療機関等の円滑な連携を支援。
 ・分担金:平成27年度 1,664,000円、平成28年度 1,679,000円、平成29年度2,260,000円(見込)
 ※分担金算定基準=分担金基礎額×当市人口/県人口×2/5

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	71,436	2,050	73,486	1,395	0	0	72,091			
28当初予算	75,518	2,430	77,948	2,088	0	0	75,860	正規	0.35	アルバイト 0.00
28決算	71,318	2,430	73,748	1,536	0	0	72,212	再任用	0.00	その他 0.00
29当初予算	75,101	3,105	78,206	1,974	0	0	76,232	任期付	0.10	合計 0.45

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		役務費	医師賠償責任保険		250		役務費
	委託料	休日急病診療業務	5,820		委託料	休日急病診療業務	6,293
	負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金・病院群輪番制運営事業補助金	65,248		負担金補助及び交付金	小児二次救急医療事業負担金・病院群輪番制運営事業補助金	68,474
	合計		71,318		合計		75,101

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-001	事務事業名	救急医療対策事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	診療回数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の診療回数			①127 ②366 ③437	①123 ②365 ③436	①133 ②365 ③436
		平成29年度	回	①133 ②365 ③436			
	受診者数	①在宅当番医制 ②小児二次救急(東播地域) ③病院群輪番制の年間の受診者数			①3,641 ②5,526 ③4,177	①3,226 ②4,819 ③4,177	①4,000 ②5,400 ③4,000
		平成29年度	人	①4,000 ②5,400 ③4,000			
指標で表せない成果							
・受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯の診療を確保する意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石市医師会等関係機関と連携を図り、現行の救急医療体制を維持していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-002	事務事業名	休日歯科急病センター運営事業
------	----------------	-------	----------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	患者数	休日歯科急病センターの年間の患者数			431人	355人	500人
		平成29年度	人	500			
指標で表せない成果							
利用者は減少傾向にあるが、休日における歯科応急措置の役割を果たしている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
				×		×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
休日歯科の利用者が減少傾向にあることや市内で休祝日に診察する民間歯科医院が徐々に増えてきていることから、今後の運営体制や事業の方向性について、指定管理者である歯科医師会と調整を図りながら検討していく必要がある。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	公衆浴場助成事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健衛生総務費					
	事業	公衆浴場助成事業					
施策分野	1 健康・福祉分野		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	1-5 地域医療の充実		連絡先	(078)918-5658			
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度	
			根拠法令・要綱等	公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律、明石市補助金等交付規則、明石市公衆浴場設備改善資金利子補給補助金交付要綱			
			実施方法	直営	補助・助成	○ その他	
			委託	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域住民の健康増進事業等を実施する公衆浴場への支援を行うことにより、地域住民の公衆衛生並びに住民の福祉の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公衆浴場利用者数	明石浴場組合が実施する健康増進事業等における公衆浴場の利用者数	平成29年度	人/日	600
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数	平成29年度	件	2
事業内容	①明石浴場組合が実施する明石公衆衛生向上事業補助金の交付 平成27年度実績 600,000円 平成28年度実績 137,420円 平成29年度見込 600,000円 ※平成27年度までは明石浴場組合運営事業補助金を交付、平成28年度からは明石公衆衛生向上事業補助金に切り替えている。				
	②公衆浴場設備改善資金利子補給補助金の交付 公衆浴場営業者が衛生措置指導を遵守し、設備の近代化を促進するために設備改善資金を借り入れた場合に支払った利子の一部を補助する。 平成27年度実績 20,204円(1件) 平成28年度実績 16,998円(1件) 平成29年度見込 634,901円(2件、うち新規1件)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	620	410	1,030	10	0	0	1,020	正規	0.05	アルバイト	0.00
28当初予算	1,247	810	2,057	323	0	0	1,734	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	154	810	964	8	0	0	956	任期付	0.00	合計	0.05
29当初予算	1,235	405	1,640	317	0	0	1,323				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		負担金補助及び交付金	設備改善資金利子補給補助金 公衆衛生向上事業補助金		154		負担金補助及び交付金
	合計		154		合計		1,235

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-003	事務事業名	公衆浴場助成事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公衆浴場利用者数	明石浴場組合が実施する健康増進事業等における公衆浴場の利用者数			- (計測数なし)	120 (補助事業利用者)	600
		平成29年度	人/日	600			
	公衆浴場設備改善資金の利子補給件数	設備改善資金の利子補給を受けている市内の公衆浴場営業者数			1	1	2
		平成29年度	件	2			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・平成27年度まで交付してきた明石浴場組合運営事業補助金は、本来、団体の自己財源で賄うべき団体自体の運営経費に充てられていたことから、明石浴場組合との調整を踏まえながら段階的に減額してきた。</p> <p>・平成28年度からは地域住民の健康増進や防災意識啓発への寄与を目的とした公衆衛生向上事業に対する補助金に切り替えている。</p> <p>・公衆衛生向上のため、公衆浴場設備改善資金利子補給補助金は継続していく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-004	事務事業名	夜間休日応急診療所管理運営事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	診療回数	初期救急医療を担う施設として、夜間休日応急診療所が診療を行った回数			昼間(休日):71 夜間:366	昼間(休日):71 夜間:365	昼間(休日):71 夜間:365
		平成29年度	回	昼間(休日):71 夜間:365			
	受診者数	夜間休日応急診療所が救急患者に対し診療を行った人数			内科:8,138 小児科:10,489	内科:7,917 小児科:9,030	内科:8,500 小児科:10,500
		平成29年度	人	内科:8,500 小児科:10,500			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数の増減に関わらず、一般医療機関が診療していない時間帯に診療を行う意義は大きい。 ・二次救急医療機関への患者の集中を避ける等、負担軽減の役割を担っている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>開設後14年が経過し、365日ほぼ24時間稼働していることもあり、施設・設備面で修繕などの対応が多くなっている。また、小児科においては、医師不足により深夜帯の診療を行っておらず、今後さらに診療体制の確保が困難になることが懸念される。今後とも、指定管理者との綿密な連携と調整を図り、施設の維持管理、診療業務の維持・向上を図っていく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	障害者等歯科診療所運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健衛生総務費					
	事業	障害者等歯科診療所運営事業					
施策分野	1 健康・福祉分野		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	1-3 障害者福祉の充実		連絡先	(078)918-5658			
個別計画	障害者計画		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度	
			根拠法令・要綱等	明石市立休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所条例・施行規則			
実施方法			直営		補助・助成		
			委託		指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般の歯科開業医では治療が難しい心身障害者（児）等の歯科治療及び保健指導の充実を図るため、明石市歯科医師会に委託して、障害者等歯科診療事業を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	患者数	障害者等歯科診療所の年間の患者数	平成29年度	人	1,100

事業内容	①運営形態 明石市歯科医師会を指定管理者として、休日歯科急病センター兼障害者等歯科診療所の管理運営を行っている。				
	②運営体制 歯科医師3名、歯科衛生士4名、看護師1名、歯科助手1名、事務員1名				
	③診療時間 障害者等歯科診療 毎週水、木曜日（休日と重なる場合は休診）の午後1時～4時 障害者（児）電話歯科相談 月曜日～金曜日の午前10時～12時と午後1時～4時				
	④診療状況 平成27年度実績 開設日97日、利用者数延1,048人、障害者（児）電話歯科相談185件 平成28年度実績 開設日97日、利用者数延1,043人、障害者（児）電話歯科相談174件 平成29年度見込 開設日99日、利用者数延1,100人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	43,050	2,720	45,770	0	0	11,265	34,505				
28当初予算	43,729	5,120	48,849	0	0	13,954	34,895	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	42,717	5,120	47,837	0	0	11,965	35,872	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	43,793	945	44,738	0	0	12,914	31,824	任期付	0.05	合計	0.15

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	障害者等歯科診療所指定管理料	40,116		委託料	障害者等歯科診療所指定管理料	40,293
備品購入費	医療機器（生体情報モニタほか更新）	2,601	備品購入費	医療機器（生体情報モニタほか更新）	3,500		
合計			42,717	合計			43,793

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-005	事務事業名	障害者等歯科診療所運営事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	患者数	障害者等歯科診療所の年間の患者数			1,048人	1,043人	1,100人
		平成29年度	人	1,100			
指標で表せない成果							
一般の歯科開業医では治療困難な心身障害者(児)等の歯科治療と保健指導を行う意義は大きい。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>設備の老朽化が進んでいることや受診希望者の増加に伴い予約が取りにくい状況が続いているなど課題は多い。 だれもが安心して暮らせる共生のまちづくりの一環として、障害者、高齢者等心身に不安を抱える人が安心して医療を受ける地域づくりが求められており、福祉局において、歯科を含めた障害者医療の充実について検討が進められている。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	地域医療一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 006			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658			
	目	保健衛生総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	地域医療一般事務事業		根拠法令・要綱等	明石市補助金等交付規則、地域保健法、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律、明石市若年者在宅ターミナルケア支援事業実施要綱、明石市災害対応病院設置運営要領			
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	1-5 地域医療の充実		委託		指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	若年者の在宅ターミナルケア支援事業及び災害対応病院等に対する補助を通じ、地域医療体制の充実を図る。また、市民を対象に献血活動の啓発及び推進に取り組む。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石市民献血者数	明石市市民の年間献血者数	平成29年度	人	13,000
	明石市健康大学講座受講者数	明石市健康大学の受講者数	平成29年度	人	150
事業内容	①課の運営に必要な一般的な経費の執行				
	②明石市医師会に「明石市医師会准看護高等専修学校補助金」、「明石市健康大学講座補助金」を交付 【補助金交付額】 明石市医師会准看護高等専修学校運営事業補助金 平成27年度実績5,533,000円、平成28年度実績5,533,000円、平成29年度見込2,767,000円 明石市健康大学講座運営事業補助金 平成27年度実績200,000円、平成28年度実績200,000円、平成29年度見込200,000円				
	③災害対応病院の指定に伴う医薬品や衛生資材等の備蓄に対する補助 【補助金交付額】 明石医療センターに係る医薬品、衛生資材等の備蓄に対する補助 平成27年度実績518,756円、平成28年度実績200,000円、平成29年度見込200,000円				
	④がん予防対策検討会の設置（明石地区のがんによる死亡者の減少を目的とした施策の検討・平成28年度開始）				
	⑤若年者の在宅ターミナルケア支援事業（40代未満のがん末期患者及びその家族の負担の軽減・平成28年度開始） 平成28年度実績 2名、33,100円、平成29年度見込 3名、900,000円				
	⑥献血推進事業（本庁での職場献血の推進や市内の献血事業の啓発を行い、必要な献血量の確保に努める） 平成27年度実績12,679人、平成28年度実績12,688人（平成28年度までは保健指導一般事務事業で実施） 平成29年度見込13,000人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	7,715	3,540	11,255	0	0	0	11,255				
28当初予算	9,134	7,115	16,249	450	0	0	15,799	正規	0.55	アルバイト	0.00
28決算	7,733	7,115	14,848	14	0	0	14,834	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	6,116	5,535	11,651	450	0	0	11,201	任期付	0.40	合計	0.95

区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
使用料及び賃借料	コピー使用料	725	使用料及び賃借料	コピー使用料	773	
負担金補助及び交付金	医師会准看護高等専修学校補助金、災害対応病院補助他	5,981	負担金補助及び交付金	医師会准看護高等専修学校補助金、災害対応病院補助他	3,172	
扶助費	若年者在宅ターミナルケア支援事業	30	扶助費	若年者在宅ターミナルケア支援事業	900	
その他	旅費、報償費、委託料	290	その他	旅費、報償費	484	
合計		7,733		合計		6,116

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-006	事務事業名	地域医療一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市民献血者数	明石市市民の年間献血者数			12,679人	12,688人	13,000人
		平成29年度	人	13,000			
	明石市健康大学講座受講者数	明石市健康大学の受講者数			104人	96人	150人
		平成29年度	人	150			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
					×	
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>・准看護高等専修学校への運営事業補助金については、看護師の人材難を解消し、地域の保健、医療、福祉の向上に寄与することを目的に明石市医師会准看護高等専修学校に対する運営補助を行ってきたが、卒業生の進学や市内医療機関への就職の状況を踏まえて平成26年度に運営事業補助金の2割削減を実施した。市内での看護師の育成機関が増加していることや病院における准看護師雇用の低下といった社会的背景を受け、平成29年度に5割削減し、平成30年度には補助金を廃止する。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 007		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費			事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5658			
	目	保健衛生総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業			根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法			
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
	1-5 地域医療の充実				委託		指定管理		
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標								

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）

- 地方独立行政法人明石市立市民病院の業務の質を向上させるとともに、業務運営の改善及び効率化を進め、経営の改善に資することを目的に評価を行うための評価委員会を開催する。
- 高度で総合的な医療や救急医療、小児医療などの政策医療が提供できるよう必要な財源措置を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

【地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会】
 評価委員会を開催し、市が策定する中期目標に基づき法人が作成する中期計画及び年度計画に対する実績評価を行うとともに、中期目標期間終了年度には年度評価とともに今後の方向性の検討を行う。

<平成27年度> 7回
 ・平成26事業年度の業務実績評価、業務継続の必要性等に係る意見の聴取、第2期中期目標及び中期計画の策定に係る審議を行った。

<平成28年度> 4回
 ・第1期中期目標期間の積立金の財源充当に係る意見の聴取を行った。
 ・平成27事業年度における業務の実績評価及び財務諸表等の意見聴取とともに、第1期中期目標期間における業務実績の評価を実施した。

<平成29年度> 4回(予定)
 ・平成28事業年度における業務の実績評価及び財務諸表等の意見聴取を行う。
 ・評価結果は市民病院に通知、市長及び市議会へ報告し、市民に公表する。

【運営費負担金の交付】
 ・地方独立行政法人明石市立市民病院の救急医療や小児医療、高度医療といった政策医療にかかる経費等を基準に基づき市が負担する。

運営費負担金	平成26年度(決算)	1,104,391千円
	平成27年度(決算)	1,183,424千円
	平成28年度(決算)	1,082,517千円
	平成29年度(予算)	1,067,487千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	1,184,259	8,610	1,192,869	0	0	0	1,192,869	正規	0.45	アルバイト	0.00
28当初予算	1,083,760	6,885	1,090,645	0	0	0	1,090,645	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	1,083,010	6,885	1,089,895	0	0	0	1,089,895	任期付	0.00	合計	0.45
29当初予算	1,068,196	3,645	1,071,841	0	0	0	1,071,841				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	評価委員報酬	210		210	報酬	評価委員報酬
旅費	評価委員との事前調整、その他旅費	35	35	報償費	学識経験者謝礼等	100	
需用費	評価委員会に必要な需用費	236	236	旅費	評価委員との事前調整、その他旅費	77	
負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金等	1,082,529	1,082,529	負担金補助及び交付金	地方独立行政法人明石市立市民病院に係る運営費負担金等	1,067,487	
				その他	評価委員会に必要な需用費、使用料等	283	
	合計		1,083,010		合計	1,068,196	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-007	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院関連事業
------	----------------	-------	----------------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した中期計画(平成28年4月～平成31年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
地方独立行政法人法の一部改正(平成30年4月施行)を受け、PDCAサイクルが機能する目標・評価の仕組みの構築に取り組む。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 008			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658			
	目	保健衛生総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 59 年度	
	事業	保健センター管理運営事業		根拠法令・要綱等	明石市立保健センター条例 明石市立保健センター条例施行規則			
施策分野	1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	築32年が経過した保健センターについて、保守点検や修繕など適切な管理を行うことにより、建物の機能を維持し、利用者の安全を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
エネルギーの適正利用	光熱水費の削減	平成29年度	千円	12,000	

事業内容	業務委託により、定期清掃、設備の維持管理等を実施。	
	【主な工事・工事】 平成27年度実績 自動ドア開閉装置やエレベーターバッテリー交換など。 平成28年度実績 冷却塔薬剤注入装置設置や南側玄関雨漏修繕など。 平成29年度見込 地下湧水ポンプ更新や空調機用温度調節器取替など。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	27,901	5,850	33,751	0	0	720	33,031	正規	0.35	アルバイト	0.00
28当初予算	29,532	4,685	34,217	0	0	716	33,501	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	26,440	4,685	31,125	0	0	727	30,398	任期付	0.40	合計	0.75
29当初予算	29,875	3,915	33,790	0	0	723	33,067				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	管理用消耗品費、修繕費、光熱水費	12,969		26,440	需用費	管理用消耗品費、修繕費、光熱水費
役務費	電信電話料、クリーニング他	37		役務費	電信電話料、クリーニング他	170	
委託料	維持管理業務、警備、植木剪定、外壁等事前調査他	11,340		委託料	維持管理業務、警備、植木剪定、外壁等事前調査他	11,809	
使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ基本料、FAX等賃貸借料他	1,987		使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ基本料、FAX等賃貸借料他	1,988	
備品購入費	電話機更新	100		備品購入費	電話機更新	101	
負担金補助及び交付金	防火管理講習会受講料	7		負担金補助及び交付金	防火管理講習会受講料	7	
	合計		26,440		合計		29,875

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-008	事務事業名	保健センター管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	エネルギーの適正利用	光熱水費の削減			10,610千円	8,722千円	12,000千円
		平成29年度	千円	12,000			
指標で表せない成果							
日常の点検等による異常の早期発見、早期処置により、利用者の安全確保に努めている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・築33年が経過し、施設、設備の老朽化が顕著となっている。特に空調設備や給排水設備など日常の施設使用に不可欠な部位の不具合が多くなっており、各種事業等において市民が安心して利用できる施設を維持するためには、今後も計画的な修繕が必要となっている。 ・平成30年度の保健所設置に伴い保健センターの機能は廃止となるが建物は市施設として存続するため、平成30年度以降の配置計画や利用方法については、現在、政策室で検討がなされているところである。 						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	感染症予防事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 009				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課					
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5658					
	目	予防費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	不明			
	事業	感染症予防事業	根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	感染症の予防及び感染拡大の防止				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
消毒件数	感染症発生により消毒した件数	平成29年度	回	0	

事業内容	①感染症が発生した場合、県と協力し、要請があれば患者とその周辺の消毒を行う。 ②感染症予防に必要な資器材の備蓄を行う。 ③市の広報紙やホームページ、ポスター等による感染症等の予防啓発。 ④県と連携した初動対応の訓練などに参加。			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	117	810	927	0	0	0	927	正規	0.15	アルバイト	0.00
28当初予算	850	972	1,822	508	0	0	1,314	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	33	972	1,005	0	0	0	1,005	任期付	0.00	合計	0.15
29当初予算	850	1,215	2,065	508	0	0	1,557				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	消耗品費、医薬材料費	27		27	需用費	消耗品費、医薬材料費
役務費	クリーニング代	6	6	役務費	クリーニング代	20	20
				委託料	消毒及び調査委託料	700	700
	合計		33		合計		850

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-009	事務事業名	感染症予防事業		
------	----------------	-------	---------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	消毒件数	感染症発生により消毒した件数			0	0	0
		平成29年度	回	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
近年、デング熱やジカウイルス感染症などが流行しており、今後、市内でこれらの感染症が発生した際に、早期かつ確実な対応ができるように体制の維持・構築に努める。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	狂犬病予防対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 010	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	衛生費	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課		
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5658		
	目	予防費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 12 年度
	事業	狂犬病予防対策事業	根拠法令・要綱等	狂犬病予防法		
施策分野	1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
					その他	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	狂犬病の発生予防を目的に、犬の飼い主に対し登録及び狂犬病予防注射の重要性について啓発及び実施を促し、公衆衛生の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	狂犬病予防注射接種率	注射頭数 ÷ 累計登録頭数	平成29年度	%	75

事業内容	<p>①4月に市内各地域の23会場で集合注射及び登録を実施した。</p> <p>②東播及び明石獣医師会の委託先からの「畜犬登録、注射済報告」の事後の事務処理</p> <p>③窓口における畜犬登録、注射済票発行事務</p> <p>④狂犬病予防注射の通知書の送付</p> <p>⑤狂犬病予防注射未接種者に対する勧奨ハガキの送付</p> <p>⑥狂犬病予防注射のポスターの設置</p> <p>(平成27年度の実績) 新規登録 893頭 注射頭数 9,594頭 累計登録頭数13,430頭</p> <p>(平成28年度実績) 新規登録 934頭 注射頭数 9,602頭 累計登録頭数13,358頭</p> <p>(平成29年度見込) 新規登録 1,000頭 注射頭数 11,000頭 累計登録頭数14,000頭</p>
-------------	---

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	1,717	4,430	6,147	0	0	7,969	-1,822				
28当初予算	2,164	4,489	6,653	0	0	9,050	-2,397	正規	0.26	アルバイト	0.00
28決算	1,791	4,489	6,280	0	0	8,132	-1,852	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	2,163	3,186	5,349	0	0	9,050	-3,701	任期付	0.40	合計	0.66

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)	726		需用費	消耗品費(注射済票、鑑札ほか)	940
委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	1,065	委託料	手数料収納事務、通知ハガキ圧着加工費	1,223		
	合計		1,791		合計		2,163

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-010	事務事業名	狂犬病予防対策事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	狂犬病予防注射 接種率	注射頭数÷累計登録頭数			72	72	79
		平成29年度	%	79			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>狂犬病は致死率の高い疾患であるが、その予防対策として飼い犬の登録や狂犬病予防接種の有効性は高い。1956年を最後に国内では狂犬病が発生していないが海外からの侵入に備えて引き続き対策は重要であり、登録に基づいた鑑札や予防接種済票の交付は狂犬病予防法に基づき市が実施することとされている。しかし、近年は未登録犬の増加や狂犬病予防接種率の低下が問題となっており、明石市でも過去10年間は72%前後と低迷している。</p> <p>これらの現状を踏まえ、「未登録犬の減少及び予防接種率向上」と「事務の効率化」の観点から事務事業の見直し及び改善に努めるとともに、平成30年度より開設する愛護センターへの円滑な事業移管に努める。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	新型インフルエンザ対策事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 011		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課		
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658		
	目	予防費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	事業	新型インフルエンザ対策事務事業		根拠法令・要綱等	新型インフルエンザ等対策特別措置法、明石市新型インフルエンザ対策推進協議会設置要綱		
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	1-5 地域医療の充実			委託		指定管理	
個別計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	新型インフルエンザの脅威から市民の健康と生活を守り、安全・安心を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	新型インフルエンザ対策訓練の実施回数	各関係機関の連携・対応能力の向上を図る訓練の年間実施回数	平成29年度	回	1

事業内容	①明石市新型インフルエンザ対策推進協議会の開催（適宜）	
	②新型インフルエンザ対策訓練の実施 平成27年度実績 発生早期から感染期の過渡期における診療体制訓練他 平成28年度実績 地域感染期における市町電話相談机上訓練、外来協力医療機関診療体制訓練 他 平成29年度見込 発生早期における相談対応訓練、専用外来訓練他	
	③市民啓発活動 出前講座 平成27年度実績 0件 平成28年度実績 1件 平成29年度見込 2件	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	5	4,510	4,515	0	0	0	4,515	正規	0.35	アルバイト	0.00
28当初予算	226	2,835	3,061	0	0	0	3,061	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	0	2,835	2,835	0	0	0	2,835	任期付	0.00	合計	0.35
29当初予算	226	2,835	3,061	0	0	0	3,061				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	新型インフルエンザ対策推進協議会委員報償費	0		報償費	新型インフルエンザ対策推進協議会委員報償費	209
	旅費	近接地旅費	0		旅費	近接地旅費	10
	需用費	新型インフルエンザ対策推進協議会用お茶	0		需用費	新型インフルエンザ対策推進協議会用お茶	7
	合計		0		合計		226

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-011	事務事業名	新型インフルエンザ対策事務事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	新型インフルエンザ対策訓練の実施回数	各関係機関の連携・対応能力の向上を図る訓練の年間実施回数			1	1	1
		平成29年度	回	1			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成24年5月に施行された新型インフルエンザ等対策特別措置法に則り策定された市の行動計画に基づき、新型インフルエンザの発生に備えて訓練を実施するなど、保健所等関係機関と連携し新型インフルエンザ対策を進めていく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	法定予防接種事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 012				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課				
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658				
	目	予防費		自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 26 年度		
	事業	法定予防接種事業		根拠法令・要綱等	予防接種法				
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成		その他	
	1-5 地域医療の充実			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	予防接種法に定められた明石市に居住する高齢者のインフルエンザ、肺炎球菌予防接種により、疾病の発生及びまん延を予防し、健康の保持に寄与することを目的とする。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	高齢者インフルエンザ接種率	接種者数/対象者数	平成29年	%	52	
	高齢者肺炎球菌接種率	接種者数/対象者数	平成29年	%	46	
事業内容	・予防接種法に基づく法定接種を個別接種で実施。個別勧奨通知やリーフレットの配布など接種率の向上に努めている。					
	インフルエンザ (年1回)	年度	対象者数	接種者数	接種率	
		平成27年度(実績)	73,018人	35,644人	48.8%	
		平成28年度(実績)	78,980人	36,956人	46.8%	
		平成29年度(見込)	80,116人	41,660人	52.0%	
	肺炎球菌 (生涯1回)	年度	対象者数	対象者数	接種率	
		平成27年度(実績)	15,814人	5,651人	35.7%	
		平成28年度(実績)	15,360人	6,720人	43.8%	
		平成29年度(見込)	18,570人	8,542人	46.0%	
	●高齢者インフルエンザ 対象者：65歳以上の明石市民。または、満60歳以上65歳未満の明石市民で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有し、身体障害者手帳1級相当の方。 自己負担額：1,500円(ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料) 委託先：明石市医師会(市内162医療機関)					
●高齢者肺炎球菌 対象者：65歳以上で年度内に5歳刻みの年齢に達する明石市民。または、満60歳以上65歳未満の明石市民で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有し、身体障害者手帳1級相当の方。 自己負担額：4,000円(ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、無料) 委託先：明石市医師会(市内131医療機関)						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	683,490	24,090	707,580	0	0	0	707,580	正規	0.55	アルバイト	0.00
28当初予算	166,900	6,514	173,414	0	0	0	173,414	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	164,256	6,514	170,770	0	0	0	170,770	任期付	0.70	合計	1.25
29当初予算	175,418	6,345	181,763	0	0	0	181,763				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	予診票等印刷製本費	948		需用費	予診票等印刷製本費	1,118
	役務費	郵送料	800		役務費	郵送料	800
	委託料	各医師会への接種委託料	161,566		委託料	各医師会への接種委託料	172,000
	扶助費	償還払い用(県外接種者等)	942		扶助費	償還払い用(県外接種者等)	1,500
	合計		164,256		合計		175,418

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-012	事務事業名	法定予防接種事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	高齢者インフルエンザ接種率	接種者数／対象者数			48.8	46.8	52.0
		平成29年	%	52			
	高齢者肺炎球菌接種率	接種者数／対象者数			35.7	43.8	46.0
		平成29年	%	46			
指標で表せない成果							
B類疾病は、個人の発病・重症化防止目的で行うもので、自らの意志と責任で接種を希望する場合にのみ接種を行う。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
高齢化に伴い、対象者は増加傾向であり、事業費の拡大を伴うが、法定予防接種は高齢者の死亡原因の1つである肺炎などの発病防止や重症化予防に有効であり、また、法令で市が実施しなければならない事業である。今後も、1人でも多くに接種してもらえるよう、引き続き安定した事業運営に努める。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	予防接種一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 013	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	衛生費				
	項	保健衛生費				
	目	予防費				
	事業	予防接種一般事務事業				
施策分野	1 健康・福祉分野	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	1-5 地域医療の充実		連絡先	(078)918-5658		
個別計画		自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
		根拠法令・要綱等	予防接種法、明石市法定外予防接種事故災害補償規則、明石市予防接種健康被害調査委員会設置要綱			
実施方法		直営		補助・助成		その他
		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種に共通する事業として、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。予防接種制度を適正かつ円滑に施行する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
委員会開催	委員会を開催した回数(医療機関に接種時の留意点の周知や事故の防止に係る説明会などを継続的に実施し、健康被害が起きないようにする)	平成29年度	回	0

事業内容

予防接種法に基づく法定接種、市の行政措置接種などすべての予防接種に共通する事業として、予防接種による健康被害対策に関連する事務などを取り扱う。
 ①予防接種健康被害調査委員会の庶務(健康被害 0件)
 ②予防接種健康被害給付に関する事務処理
 ③予防接種に関する研修への参加、3市2町連絡調整会議への参加

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	6,513	6,550	13,063	4,001	0	0	9,062	正規	0.07	アルバイト	0.00
28当初予算	382	454	836	46	0	0	790	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	225	454	679	0	0	0	679	任期付	0.05	合計	0.12
29当初予算	428	702	1,130	0	0	0	1,130				

区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	研修会等旅費	7	旅費	研修会等旅費	25	
需用費	消耗品費	218	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	303	
合計		225		合計		428

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-013	事務事業名	予防接種一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	委員会開催	委員会を開催した回数(医療機関に接種時の留意点の周知や事故の防止に係る説明会などを継続的に実施し、健康被害が起きないようにする)			0	0	0
		平成29年度	回	0			
指標で表せない成果							
予防接種法に基づき実施している健康被害給付事業は、予防接種を推進する上で必要不可欠な事業であり、常に円滑に実施することが求められる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
健康被害の発生時に迅速かつ適切に対応できるよう、引き続き円滑な事業運営に努める。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		高齢者肺炎球菌予防接種助成事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 014						
				分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容									
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課								
	項	保健衛生費		連絡先	(078)918-5658								
	目	予防費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度						
	事業	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業		根拠法令・要綱等	明石市肺炎球菌予防接種費用助成事業実施要綱								
施策分野		1 健康・福祉分野 1-5 地域医療の充実		実施方法		直営	○	補助・助成	○	その他			
個別計画				委託		○	指定管理						
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）												
	65歳以上の市民で過去の肺炎球菌ワクチン接種から5年以上経過しており、かつ医師が必要を認めた者を対象に再接種に係る費用を助成し、肺炎の重症化を予防する。												
	成果指標												
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
累積接種者数		当該事業開始年度から当該年度までの接種者数			平成29年度	人	500						
事業内容	<p>●明石市高齢者肺炎球菌ワクチン再接種費用助成制度</p> <p>対象者：65歳以上の市民でこれまでに肺炎球菌ワクチンを受けたことがあり前回の接種から5年以上経過しており、かつ疾病などにより医師が再接種を必要と認めた者。</p> <p>助成金額：予防接種に要した額、または7,522円（明石市が定める額）のいずれか低い額から4,000円を除いた額。ただし市民税非課税世帯、生活保護世帯の場合は、予防接種に要した額又は7,522円（明石市の定める額）のいずれか低い額。</p> <p>助成方法：全額自己負担で接種し、接種後助成金を請求（償還払い方式）</p> <p>事業開始日：平成26年10月1日～</p> <p>平成26年度は対象者2,292人（平成21年度被接種者数※前助成事業による実績）、被接種者実績156人</p> <p>平成27年度は対象者1,762人（平成22年度 " "）、被接種者実績337人</p> <p>平成28年度は対象者2,642人（平成23年度 " "）、被接種者実績564人</p> <p>平成29年度は対象者1,268人（平成24年度 " "）、被接種者見込500人</p>												
	事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				29年度人員配置（人）			
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
	27決算		2,365	4,040	6,405	0	0	0	6,405				
	28当初予算		2,380	4,536	6,916	0	0	0	6,916	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
	28決算		2,799	4,536	7,335	0	0	0	7,335	再任用	0.00	その他	0.00
	29当初予算		2,530	3,780	6,310	0	0	0	6,310	任期付	0.50	合計	0.80
	28年度決算事業費明細	区分（節）	内容		金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額			
		需用費	印刷製本費		0		需用費	印刷製本費		30			
		扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求（償還払い）		2,799		扶助費	肺炎球菌ワクチン再接種費用助成金交付請求（償還払い）		2,500			
合計				2,799	合計				2,530				

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-014	事務事業名	高齢者肺炎球菌予防接種助成事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	累積接種者数	当該事業開始年度から当該年度までの接種者数			493	1,057	1,557
		平成29年度	人	500			
指標で表せない成果							
「肺炎球菌ワクチン」の接種により肺炎による入院や死亡の減少効果が認められている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
定期接種化及び高齢化に伴い、事業費の拡大が予測されるが、重症化予防に有効であり、肺炎による死亡の減少に繋がることから、今後も継続実施する。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	歯周病検診事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 015		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5658			
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	事業	歯周病検診事業	根拠法令・要綱等	健康増進法19条			
施策分野	1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	新あかし健康プラン21			委託	○ 指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	4月1日現在、40歳・50歳・60歳・70歳の市民を対象に歯周病検診を受けることで、歯の喪失を予防し、口腔の健康を維持することを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民	平成29年度	%	5

事業内容	①検査項目＜歯周病検査の実施と、結果説明・歯科指導＞ ②明石市歯科医師会に委託。 ③個別健診：各医療機関で6月～2月に実施。市内116医療機関で実施。 ④自己負担額・・・1,300円 ※ただし、70歳、生活保護世帯、世帯全員が市民税非課税、および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている場合は無料。 ⑤受診者数等																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度(受診実績)</td> <td>15,722人</td> <td>679人</td> <td>4.3%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度(受診実績)</td> <td>14,483人</td> <td>550人</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度(受診見込み)</td> <td>14,907人</td> <td>700人</td> <td>4.7%</td> </tr> </tbody> </table>				年度	対象者数	受診者数	受診率	平成27年度(受診実績)	15,722人	679人	4.3%	平成28年度(受診実績)	14,483人	550人	3.8%	平成29年度(受診見込み)	14,907人	700人
年度	対象者数	受診者数	受診率																
平成27年度(受診実績)	15,722人	679人	4.3%																
平成28年度(受診実績)	14,483人	550人	3.8%																
平成29年度(受診見込み)	14,907人	700人	4.7%																
	⑥6月に対象者全員に受診券を送付し、翌年2月までに受診する。																		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	3,820	1,586	5,406	2,406	0	0	3,000	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	4,021	2,140	6,161	2,680	0	0	3,481	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	3,338	2,140	5,478	1,727	0	0	3,751	任期付	0.20	合計	0.50
29当初予算	4,024	2,970	6,994	2,682	0	0	4,312				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	問診票等印刷製本費	305		305	需用費	問診票等印刷製本費
役務費	受診券郵送料	829	829	役務費	受診券郵送料	830	
委託料	検査委託料、受診券圧着加工委託料	2,204	2,204	委託料	検査委託料、受診券圧着加工委託料	2,815	
	合計		3,338		合計		4,024

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-015	事務事業名	歯周病検診事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数 ※対象者数＝当該年度4月1日現在、40、50、60、70歳の市民			4	5	5
		平成29年度	%	5			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>高齢化が進む中、検診により生活習慣病の発症予防や重症化予防に繋がり、健康増進を図る上で有効だが、受診率は低迷している。今後、他自治体の実施状況などを参考に実施方法を見直し改善を図る。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	検診一般事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 016		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5658			
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
	事業	検診一般事業	根拠法令・要綱等	地域保健法、健康増進法、がん対策基本法			
施策分野	1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	新あかし健康プラン21			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各種がん検診の対象者に各種検診事業実施に必要な消耗品の購入や受診券の作成などを行うことで、事業を円滑かつ効果的に実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
助成券作成等委託料	助成券及び付随する印刷物等の作成・発行業務の委託料の削減率	平成29年度	%	10	
助成券発行等作業時間	助成券発行(当初処理)の事務量の削減時間数	平成29年度	時間	60	

事業内容	①各種検診事業実施に伴う消耗品の購入 ②検診実施に必要なパンフレット・ポスター・封筒等の作成 ③5月中旬に「明石市健診費用助成券(クーポン券)」を案内文とあわせて送付。 【健診費用助成券発行業務委託料等】 ・特定健診・後期高齢者健診・がん検診を一本化した助成券を発行。(事業費は各事業に案分)					
	年度	委託料	実施内容			発行事務(当初)にかかる作業時間
			発行枚数(当初)	券種	封入種別	送付方法
	H27年度	9,298,752	151,536	6種類	9種類	世帯別
H28年度	6,295,052	120,086	3種類	4種類	個別	128H
H29年度	4,540,963	96,530	3種類	3種類	個別	78H
※H28年度より券種・封入内容・送付方法等の見直しを実施。						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.36	アルバイト	0.00
28当初予算	4,855	12,055	16,910	67	0	0	16,843	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	4,019	12,055	16,074	50	0	0	16,024	任期付	0.50	合計	0.86
29当初予算	3,725	4,266	7,991	0	0	0	7,991				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(健診だより・封筒)等	631		旅費	研修旅費	12
	役務費	郵送料、傷害保険料	610		需用費	消耗品費(事務用品等)、印刷製本費(健診だより・封筒)等	820
	委託料	助成券作成・封入封緘委託料	2,778		役務費	郵送料、傷害保険料等	273
					委託料	助成券作成・封入封緘委託料	2,595
					負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	25
合計			4,019	合計			3,725

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-016	事務事業名	検診一般事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	助成券作成等委託料	助成券及び付随する印刷物等の作成・発行業務の委託料の削減率				32	28
		平成29年度	%	10			
	助成券発行等作業時間	助成券発行(当初処理)の事務量の削減時間数				104	60
		平成29年度	時間	60			
指標で表せない成果							
事務の効率化により経費の削減だけでなく、業務内容が解りやすくなり各職員の負担も軽減され、事務処理ミスなどのリスクが低減される。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
助成券の種類が多いためわかりにくく、また発行処理に時間を要し、繁忙期には時間外対応が必要であった。これらの現状を踏まえ、券種や封入物などの作成内容や発行処理工程等の見直し・改善に取り組んでいる。今後も、引き続き、事務の改善に取り組み効率化を図る。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	健康診査事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 017		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	予防費					
	事業	健康診査事業					
事業所管課		市民生活局健康医療室地域医療課					
連絡先		(078)918-5658					
自治/法定		自治事務	開始年度 平成 20 年度				
根拠法令・要綱等		健康増進法 19条					
実施方法		直営		補助・助成		その他	
		委託	○	指定管理			
施策分野		1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進					
個別計画		新あかし健康プラン21					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	実施年度末40歳以上で医療保険に加入していない市民を対象に健康診査の実施により生活習慣病の早期発見、早期治療に努め、心身の健康の保持増進と医療費の適正化につなげる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	受診率	受診率＝受診者数/生活保護受給者または中国残留邦人で医療扶助をうけているもの×100	平成29年度	%	4

事業内容	①問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察を実施。 ②明石市医師会に委託。 ③5月に生活福祉課を通して、健診の案内チラシを送付。受診を希望する場合は生活福祉課を通して申込みをする。 ④個別健診：各医療機関で通年実施。市内108医療機関で実施。 ⑤受診率等															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度(受診実績)</td> <td>3,494人</td> <td>89人</td> <td>2.5%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度(受診実績)</td> <td>3,492人</td> <td>64人</td> <td>1.8%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度(受診見込み)</td> <td>4,231人</td> <td>150人</td> <td>3.6%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	対象者数	受診者数	受診率	平成27年度(受診実績)	3,494人	89人	2.5%	平成28年度(受診実績)	3,492人	64人	1.8%	平成29年度(受診見込み)	4,231人	150人
年度	対象者数	受診者数	受診率													
平成27年度(受診実績)	3,494人	89人	2.5%													
平成28年度(受診実績)	3,492人	64人	1.8%													
平成29年度(受診見込み)	4,231人	150人	3.6%													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	824	2,706	3,530	434	0	0	3,096	正規	0.16	アルバイト	0.00
28当初予算	1,382	2,238	3,620	921	0	0	2,699	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	625	2,238	2,863	326	0	0	2,537	任期付	0.30	合計	0.46
29当初予算	1,260	2,106	3,366	838	0	0	2,528				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	健診委託料	625		委託料	健診委託料	1,260
合計			625	合計			1,260

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-017	事務事業名	健康診査事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数/生活保護受給者または中国残留邦人で医療扶助をうけているもの×100			3	4	4
		平成29年度	%	4			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>健康診査により生活習慣病の早期発見、早期治療に努め、重篤化及び慢性化の防止に繋げることで健康保持を啓発し、健康増進を図る。今後、事務処理面では帳票にOA用紙を使用するなど費用対効果を検証しながら、受診率の向上と経費の適正を図る。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	肝炎ウイルス検診事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 018		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	予防費					
	事業	肝炎ウイルス検診事業					
施策分野	1 健康・福祉分野	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課				
	1-6 健康づくりの推進		連絡先	(078)918-5658			
個別計画	新あかし健康プラン21	自治/法定		自治事務	開始年度	平成 14 年度	
		根拠法令・要綱等	健康増進法19条				
実施方法	直営		補助・助成		その他		
	委託	○	指定管理				

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 実施年度末40歳以上の市民で、過去に肝炎ウイルス検診を受診していない人を対象に肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、住民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導等を受け、医療機関で受診することにより、肝炎による健康障害を回避し、症状を軽減し、進行を遅延させる。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率	$\text{受診率} = \frac{\text{受診者数}}{\text{対象者数}} \times 100$ <small>※対象者=40歳以上の市町村人口×26%（基本健診(特定・後期・一般)の対象者率)×65%（国の未受診者率）</small>	平成29年度	%	15

事業内容

①検査項目＜HCV抗体検査、HCV抗原検査、HCV核酸増幅検査、HBs抗原検査＞を実施。医師から結果説明・事後指導を実施。
 ②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。
 ③各医療機関で通年実施。市内108医療機関で実施。その他保健センターやコミセン等で実施。
 ④自己負担額・・・C型+B型1,200円、C型のみ900円、B型のみ800円
 ※ただし、70歳以上、生活保護世帯、世帯全員が市民税非課税、および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持っている場合は無料。
 ⑤受診者数等

年度	対象者数	受診者数	受診率	内クーポン利用小計	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	75歳以上
平成27年度(受診実績)	27,442人	3,517人	12.8%	1,210人	207人	122人	108人	93人	145人	216人	175人	144人
平成28年度(受診実績)	29,233人	3,083人	10.5%	1,378人	291人	172人	142人	145人	164人	291人	92人	81人
平成29年度(受診見込み)		3,900人	13.3%									

★個人勸奨した5歳刻みの年齢対象者は、自己負担額は無料。(自己負担相当額10/10の国庫補助金を受けることができる。)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	13,301	1,066	14,367	10,039	0	0	4,328	正規	0.15	アルバイト	0.00
28当初予算	15,838	1,038	16,876	11,173	0	0	5,703	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	11,742	1,038	12,780	7,125	0	0	5,655	任期付	0.20	合計	0.35
29当初予算	20,676	1,755	22,431	15,269	0	0	7,162				

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
委託料	検査委託料	11,636			委託料	検査委託料	20,236
合計		11,742			合計		20,676

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-018	事務事業名	肝炎ウイルス検診事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝40歳以上の市町村人口×26%（基本健診（特定・後期・一般）の対象者率）×65%（国の未受診者率）			13	15	15
		平成29年度	%	15			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
検診により陽性者の早期発見・早期治療に繋げることが、肝炎の特性からも重症化の防止に効果的であることから、特定健康診査と同時実施など受診しやすい環境の整備に努めるとともに、陽性者へ精密検査の助成に関する情報提供や受診勧奨を行うなど、フォローアップの強化を図る。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	がん検診事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 019			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5658		
	目	予防費		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 4 年度
	事業	がん検診事業				根拠法令・要綱等 健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、石綿(アスベスト)健康管理支援事業実施要綱		
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営	補助・助成	その他			
	1-6 健康づくりの推進		委託	○	指定管理			
個別計画	新あかし健康プラン21							

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 実施年度末40歳以上の市民を対象にがんの予防及び早期発見の推進を図ることにより、がん死亡率を減少させることを目的とする。
 ※胸部検診については、がん、結核およびアスベストを原因とする疾患。
 ※子宮がん検診については20歳以上。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
受診率 (胃がんリスク以外)	受診率＝受診者数(乳、子宮は2年度)／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者	平成32年度	%	25 (子宮がん:30)
累積受診率 (胃がんリスク)	累積受診率＝当該年度含む過去5年度の受診者数／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者	平成29年度	%	50

事業内容

①がん検診の種類
 (1)大腸がん検診・・・免疫便潜血検査2日法
 (2)胸部検診・・・X線直接撮影(及び喀痰検査)
 (3)胃がんリスク検診・・・ヘリコバクターピロリ抗体検査およびペプシノゲン検査[5年度に1回、過去要精検者は受診不可]
 (4)乳がん検診・・・視触診およびマンモグラフィ[2年度に1回]
 (5)子宮がん検診・・・頸部細胞診(及び体部細胞診)[2年度に1回]

②明石市医師会および兵庫県厚生農業協同組合連合会((1)、(3)のみ)に委託。
 ③各医療機関で通年実施。市内123医療機関で実施。その他保健センターやコミュニティセンター等で実施。
 ④「要精密検査」と判定された人に精密検査の受診勧奨を行うとともに、結果を把握し、精度管理を行う。
 ⑤自己負担額
 (1)大腸がん検診・・・1,000円
 (2)胸部検診・・・800円(喀痰検査追加時は計2,100円)
 (3)胃がんリスク検診・・・1,500円
 (4)乳がん検診・・・40歳代2,800円/50歳代2,200円
 (5)子宮がん検診・・・1,400円(体部細胞診追加時は計2,200円)
 ⑥受診者数等

年度	大腸			胸部			胃			乳			子宮		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	累積受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
H27実績	87,064人	18,034人	20.7%	87,064人	18,336人	21.1%		30,706人	35.3%	54,980人	11,439人	20.8%	70,372人	13,677人	19.4%
H28実績	92,707人	16,255人	17.5%	92,707人	17,821人	19.2%	87,064人	34,460人	39.6%	57,868人	10,795人	18.7%	71,117人	12,194人	17.1%
H29見込		15,113人	16.3%		18,008人	19.4%		37,871人	43.5%		10,391人	18.0%		12,000人	16.9%

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	254,535	12,184	266,719	5,202	0	0	261,517	正規	1.15	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	222,129	12,665	234,794	2,159	0	0	232,635	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	210,596	12,665	223,261	1,248	0	0	222,013	任期付	1.50	合計	2.65
29当初予算	206,893	13,365	220,258	1,396	0	0	218,862				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	問診票等印刷製本費	1,061		2,184	需用費	問診票等印刷製本費
役務費	クーポン券等郵送料	202	285	役務費	クーポン券等郵送料	285	
委託料	検査委託料、クーポン券等作成封入封緘委託料	209,321	204,392	委託料	検査委託料、クーポン券等作成封入封緘委託料	204,392	
扶助費	アスベスト健診費用助成	12	32	扶助費	アスベスト健診費用助成	32	
合計			210,596	合計			206,893

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-019	事務事業名	がん検診事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率 (胃がんリスク以外)	受診率＝受診者数(乳、子宮は2年度)／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者			大腸:20.7 胸部:21.1 乳:20.8 子宮:19.4	大腸:17.5 胸部:19.2 乳:18.7 子宮:17.1	大腸:16.3 胸部:19.4 乳:18.0 子宮:16.9
		平成32年度	%	25 (子宮がん:30)			
	累積受診率 (胃がんリスク)	累積受診率＝当該年度含む過去5年度の受診者数／対象者数×100 ※対象者＝市町村人口－就業者数＋農林水産業従事者			35.3	39.6	43.5
		平成29年度	%	50			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×	×	
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>1人でも多くの方に受診していただくため、対象者全般に、広く様々な取り組みを行い受診率向上に努めているが、受診率は例年並みであり、大きな成果に結びついていない。今後は、単なる受診率向上だけではなく、限られた財源で、より効果的に施策を推進するため、費用対効果を検証しながら各種施策を実施する。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 020				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	国民健康保険事業	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費							
	項	総務管理費							
	目	一般管理費							
	事業	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律					
	1-6 健康づくりの推進								
個別計画	新あかし健康プラン21		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に実施している特定健康診査・特定保健指導事業に必要な消耗品の購入、健診データの管理や受診券の作成などを行い、事業を円滑かつ効率的に実施する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
助成券作成等委託料	助成券及び付随する印刷物等の作成・発行業務の委託料の削減率	平成29年度	%	5
助成券発行等作業時間	助成券発行(当初処理)の事務量の削減時間数	平成29年度	時間	60

事業内容

①5月中旬に「明石市健診費用助成(クーポン券)」を案内文とあわせて送付。
 ②県国民健康保険団体連合会への健診等結果データ管理委託
 対象者情報及び健診結果・保健指導結果情報を電子データで管理を行い、医療機関への健診費用支払や、法定報告値の算出を行う。
 ③国民健康保険課と連携し、健診普及啓発用のパンフレット、ポスターの作成や、各種郵送物への封入作業。
 ④保健指導の技術向上のための研修会を実施。(1回/年)

【健診費用助成券発行業務委託料等】
 ・特定健診・後期高齢者健診・がん検診を一本化した助成券を発行。(事業費は各事業に案分)

年度	委託料	実施内容				発行事務(当初)にかかる作業時間
		発行枚数(当初)	券種	封入種別	送付方法	
H27年度	9,298,752	151,536	6種類	9種類	世帯別	224H
H28年度	6,295,052	120,086	3種類	4種類	個別	128H
H29年度	4,540,963	96,530	3種類	3種類	個別	78H

※H28年度より券種・封入内容・送付方法等の見直しを実施。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	7,810	4,758	12,568	0	0	0	12,568	正規	0.45	アルバイト	0.00
28当初予算	11,505	5,419	16,924	0	0	0	16,924	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	8,039	5,419	13,458	0	0	0	13,458	任期付	0.95	合計	1.40
29当初予算	10,744	6,210	16,954	0	0	0	16,954				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	特定保健指導研修会講師謝礼	30		報償費	特定保健指導研修会講師謝礼	30
旅費	近接地旅費、研修旅費	10	旅費	近接地旅費、研修旅費	10		
需用費	消耗品費(パンフレット等、印刷製本費等、受診券発行リーフレット等)	695	需用費	健診結果説明パンフレット、受診券発行リーフレット等	1,419		
役務費	助成券郵送料等	2,411	役務費	助成券郵送料等	2,605		
委託料	助成券封入封緘 特定健診データ管理等	4,893	委託料	助成券封入封緘、特定健診データ管理等	6,564		
その他	研修会場賃借料、負担金等	0	その他	研修会場賃借料、栄養士協議会負担金、研修会参加負担金	116		
合計			8,039	合計			10,744

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-020	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導管理事務事業
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	助成券作成等委託料	助成券及び付随する印刷物等の作成・発行業務の委託料の削減率				32	28
		平成29年度	%	5			
	助成券発行等作業時間	助成券発行(当初処理)の事務量の削減時間数				104	60
		平成29年度	時間	60			
指標で表せない成果							
事務の効率化により経費の削減だけでなく、業務内容が解りやすくなり各職員の負担も軽減され、事務処理ミスなどのリスクが低減される。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
助成券の種類が多いためわかりにくく、また発行処理に時間を要し、繁忙期には時間外対応が必要であった。これらの現状を踏まえ、券種や封入物などの作成内容や発行処理工程等の見直し・改善に取り組んでいる。今後も、引き続き、事務の改善に取り組み効率化を図る。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 021		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	国民健康保険事業			事業の分割/統合の内容				
	款	保健事業費							
	項	特定健康診査・特定保健指導事業費			事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	目	特定健康診査・特定保健指導事業費			連絡先	(078)918-5658			
	事業	特定健康診査・特定保健指導事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
施策分野	1 健康・福祉分野			根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律				
	1-6 健康づくりの推進								
個別計画	新あかし健康プラン21			実施方法	直営	○	補助・助成		その他
					委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	40歳から74歳の国民健康保険加入者を対象に、特定健康診査を実施するとともに、その結果で対象を階層化し、階層化に応じて特定保健指導を実施する。それにより、被保険者の健康増進や医療費の適正化につなげる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者	平成29年度	%	60	
特定保健指導利用率	利用者数÷対象者数×100 特定健康診査受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象	平成29年度	%	60	

事業内容	○特定健康診査				
	①検査項目＜問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察＞を実施。健診結果を医療機関より直接説明。				
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。				
	③5月に対象者に受診券を送付し、翌年3月末までに受診する。				
	④各医療機関で通年実施。市内108医療機関（平成29年度）で実施。その他保健センター、市民センター等で実施。また地域のニーズにこたえるため地域への出前健診をコミセン等で実施。				
	⑤自己負担額・・・平成23年度より無料				
	⑥受診者数等				
		年度	対象者数	受診者数	受診率
		平成27年度(法定報告)	47,466人	12,606人	26.6%
		平成28年度(受診実績)		13,766人	29.0%
	平成29年度(受診見込み)	52,400人	15,720人	30.0%	
○特定保健指導					
①個別面接・集団面接・訪問・電話・E-mail等による6ヶ月以上の生活習慣改善支援を実施。					
②明石市医師会に委託及び当該での直営実施。					
③特定健康診査の結果、保健指導が必要となった人に対し、健診結果の説明と合わせて、特定保健指導を実施。健診結果の説明と同時に実施できない場合は、後日別医療機関又は保健センター等で実施。					
④自己負担額・・・無料					
⑤利用者数等					
	年度	対象者数	利用者数	利用率	
	平成27年度(法定報告)	1,364人	409人	30.0%	
	平成28年度(受診実績)	1,481人	374人	25.3%	
	平成29年度(受診見込み)	1,761人	901人	51.2%	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	109,223	8,734	117,957	65,233	0	43,990	8,734	正規	0.85	アルバイト	0.00
28当初予算	131,709	8,775	140,484	66,168	0	65,541	8,775	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	108,082	8,775	116,857	63,488	0	44,594	8,775	任期付	0.60	合計	1.45
29当初予算	132,115	8,505	140,620	66,428	0	65,687	8,505				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	108,082		委託料	特定健康診査・特定保健指導業務委託料	132,115
	合計		108,082		合計		132,115

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-021	事務事業名	特定健康診査・特定保健指導事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	特定健康診査受診率	受診者数÷対象者数×100 受診者数及び対象者数は、各年度の4月1日現在加入者で、且つ年度途中の脱退がない者			28	30	30
		平成29年度	%	60			
	特定保健指導利用率	利用者数÷対象者数×100 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドロームが疑われるものが対象			33	51	52
		平成29年度	%	60			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>受診勧奨の強化や受診環境を整えるなど、様々な取り組みを行っているが、特定健診の受診率・特定保健指導利用率は、兵庫県や明石市の目標値を達成できておらず、県下平均よりも低い状況である。今年度は平成30年度からの「データヘルス計画」「特定健診・特定保健指導実施計画」を策定する年度であり、現状を分析したうえで策定した計画に基づいて事業展開を行うことで、受診率の向上や医療費適正化につなげる。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		後期高齢者健康診査事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 022					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	後期高齢者医療事業		事業の分割/統合の内容								
	款	保健事業費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課							
	項	健康診査事業費		連絡先	(078)918-5658							
	目	健康診査事業費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度					
	事業	後期高齢者健康診査事業		根拠法令・要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律							
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成		その他			
		1-6 健康づくりの推進			委託	○	指定管理					
個別計画		新あかし健康プラン21										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）											
	後期高齢者医療制度に加入している人を対象に、健康診査（生活習慣病で治療中でない人のみ）や歯科健診を実施し、生活習慣病の早期発見や口腔機能低下の予防に努め、健康の保持増進と医療費の適正化につなげる。											
	成果指標											
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値					
	受診率	$\text{受診率} = \frac{\text{受診者数}}{\text{対象者数}} \times 100$ ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数			平成29年度	%	6					
事業内容	1 後期高齢者健康診査											
	①検査項目＜問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察＞を実施。健診結果を医療機関から直接説明。											
	②明石市医師会及び兵庫県厚生農業協同組合連合会に委託。											
	③5月に前年度受診者等に助成券を送付し、翌年3月までに受診する。											
	④5月以降、月例で新規加入者に受診券送付。											
	⑤個別健診：各医療機関で通年実施。市内108医療機関で実施。その他保健センターで実施。											
	⑥自己負担額・・・無料											
	⑦受診者数等											
		年度		対象者数	受診者数	受診率						
		平成27年度（受診実績）		24,051人	990人	4.1%						
	平成28年度（受診実績）		24,436人	1,230人	5.0%							
	平成29年度（受診見込み）		26,036人	1,584人	6.0%							
	2 後期高齢者歯科健診（平成27年度より実施）											
①検査項目＜問診、歯科健診、摂食・嚥下機能等のチェック、歯科保健指導＞を実施。												
②明石市歯科医師会より歯科医師1人、県歯科衛生士会明石支部より歯科衛生士3人出務。												
③広報に掲載。各種健康教室等にてチラシを配布。												
④自己負担額・・・無料												
⑤平成27年度・・・67人受診（1回約14人/年間5回）												
平成28年度・・・37人受診（1回約8人/年間5回）												
平成29年度・・・100人受診見込み（1回20人/年間5回）												
事業のコスト（単位：千円）		事業費	人件費（参考値）	総事業費（参考値）	財源内訳				29年度人員配置（人）			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算		9,543	3,964	13,507	0	0	11,361	2,146				
28当初予算		12,098	4,050	16,148	0	0	11,976	4,172	正規	0.35	非常勤	0.00
28決算		11,280	4,050	15,330	0	0	11,668	3,662	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算		13,029	3,105	16,134	0	0	13,028	3,106	任期付	0.10	合計	0.45
28年度決算事業費明細	区分（節）	内容		金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額			
	報償費	歯科医師出務謝礼		139		報償費	歯科医師出務謝礼		139			
	需用費	消耗品費（歯科健診用）、印刷製本費（案内チラシ）等		51		需用費	消耗品費（歯科健診用）、印刷製本費（案内チラシ）等		44			
	役務費	受診券等郵送料		88		役務費	受診券等郵送料		280			
	委託料	健診委託料、封入封緘委託料等		11,002		委託料	健診委託料、封入封緘委託料等		12,566			
	合計					11,280	合計				13,029	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-022	事務事業名	後期高齢者健康診査事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	受診率	受診率＝受診者数／対象者数×100 ※対象者＝3月末の後期高齢者医療毎月事業状況報告書における被保険者数			4	5	6
		平成29年度	%	6			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>高齢者にとって生活習慣病を早期に発見し、医療につなげていくことは健康保持増進の面で有効であるとともに、医療費の適正化につながるが、目標受診率より低いため、市の広報、ホームページなどで健診の周知や歯科健診の実施場所の見直しなどを行い、受診率向上を図る。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金	新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 023		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理	事業の分割/統合の内容				
	款	貸付金	事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課			
	項	貸付金	連絡先	(078)918-5658			
	目	病院事業貸付金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	事業	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金	根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法			
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	1-5 地域医療の充実			委託		指定管理	
個別計画	地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・施設整備や医療機器の更新により、地方独立行政法人明石市立市民病院が患者や市民、地域の医療機関からの信頼に応える高度な医療を提供できるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	・地方独立行政法人明石市立市民病院に対して、建設改良等に係る貸し付けを行う。	
	【市民病院への施設整備や医療機器等に係る貸付業務】	
	H26年度（決算）	542,900千円
	（内訳）	
	医療機器等	408,000千円
	施設整備等	134,900千円
H27年度（決算）	153,900千円	
（内訳）		
医療機器等	127,300千円	
施設整備等	26,600千円	
H28年度（決算）	200,700千円	
（内訳）		
医療機器等	138,400千円	
施設整備等	62,300千円	
H29年度（予算）	300,000千円	
（内訳）		
医療機器等	300,000千円	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	153,900	820	154,720	0	153,900	0	820	正規	0.10	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	300,000	810	300,810	0	300,000	0	810	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	200,700	810	201,510	0	200,700	0	810	任期付	0.00	合計	0.10
29当初予算	300,000	810	300,810	0	300,000	0	810				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費	200,700			貸付金	施設及び医療機器等の整備に係る建設改良費
	合計		200,700		合計		300,000

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-023	事務事業名	地方独立行政法人明石市立市民病院貸付金
------	----------------	-------	---------------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した中期計画(平成28年4月～平成31年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。 地方独立行政法人明石市立市民病院がより良い医療を実施していくため、施設整備及び医療機器購入等に必要な貸付を行う。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		病院事業債元金償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 024		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理		事業の分割/統合の内容					
	款	公債費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課				
	項	公債費		連絡先	(078)918-5658				
	目	元金		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
	事業	病院事業債元金償還金		根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法				
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		1-5 地域医療の充実			委託		指定管理		
個別計画		地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	・市民病院の法人移行までに償還されていない地方債、及び法人後の市からの貸付金の償還について、単独の会計により管理することで、一般会計の歳入歳出とは分けて明確にする。								
	成果指標								
指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
事業内容	・地方独立行政法人明石市立市民病院に建設改良費等の経費として貸し付けた病院事業債元金分を市民病院から徴収し返済する。								
	市民病院から元金償還金を徴収し、市が病院事業債として金融機関等に支払う業務								
	H26年度決算 病院事業債元金償還金 615,424千円								
	H27年度決算 病院事業債元金償還金 702,304千円								
	H28年度決算 病院事業債元金償還金 672,112千円								
H29年度予算 病院事業債元金償還金 641,121千円									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	702,304	820	703,124	0	0	702,304	820				
28当初予算	672,112	810	672,922	0	0	672,112	810	正規	0.10	別働隊	0.00
28決算	672,112	810	672,922	0	0	672,112	810	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	641,121	810	641,931	0	0	641,121	810	任期付	0.00	合計	0.10

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利子及び割引料	病院事業債元金の償還		672,112		償還金利子及び割引料
	合計		672,112		合計		641,121

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-024	事務事業名	病院事業債元金償還金		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した中期計画(平成28年4月～平成31年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。償還額(元金)は年度により変動するが、事業は継続していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		病院事業債利子償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	0132151000 - 025		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	病院事業債管理		事業の分割/統合の内容					
	款	公債費		事業所管課	市民生活局健康医療室地域医療課				
	項	公債費		連絡先	(078)918-5658				
	目	利子		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
	事業	病院事業債利子償還金		根拠法令・要綱等	地方独立行政法人法				
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		1-5 地域医療の充実			委託		指定管理		
個別計画		地方独立行政法人明石市立市民病院中期目標							
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）								
	・市民病院の法人移行までに償還されていない地方債、及び法人後の市からの貸付金の償還について、単独の会計により管理することで、一般会計の歳入歳出とは分けて明確にする。								
	成果指標								
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値		
事業内容	・地方独立行政法人明石市立市民病院に、建設改良等の経費として貸し付けた病院事業債利子分を市民病院から徴収し返済する。 市民病院から利子償還金を徴収し、市が病院事業債利子として金融機関等に支払う業務 H26年度決算 病院事業債利子償還金 26,144千円 H27年度決算 病院事業債利子償還金 23,139千円 H28年度決算 病院事業債利子償還金 19,393千円 H29年度予算 病院事業債利子償還金 22,146千円								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	23,139	820	23,959	0	0	23,139	820				
28当初予算	28,644	810	29,454	0	0	28,644	810	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	19,393	810	20,203	0	0	19,393	810	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	22,146	810	22,956	0	0	22,146	810	任期付	0.00	合計	0.10

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利子及び割引料	病院事業債利子の償還		19,393		償還金利子及び割引料
	合計		19,393		合計		22,146

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-025	事務事業名	病院事業債利子償還金		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市が指示した中期目標をもとに法人が策定した中期計画(平成28年4月～平成31年3月)に沿って着実に計画を遂行することが事業の成果となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
法令上の特殊な事情から、法人の債務状況及び借入状況を市が管理するための特別会計である。償還額(利子)は年度により変動するが、事業は継続していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-026	事務事業名	保健指導一般事務事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市民献血者数	明石市市民の年間献血者数			12,679人	12,688人	
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成28年度限りで休廃止					

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132151000-027	事務事業名	健康診査補助金返還金事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
							/
指標で表せない成果							
本事業は後期高齢者健康診査事業及び後期高齢者人間ドック事業の補助金受領に伴い必然的に生じるものである。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成28年度健康診査補助金及び特別対策補助金の返還金があれば、平成29年度補正予算で対応する。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健指導一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	保健衛生総務費					
	事業	保健指導一般事務事業					
施策分野	1 健康・福祉分野	事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課				
	1-6 健康づくりの推進		連絡先	(078)918-5657			
個別計画	新あかし健康プラン21	自治/法定		自治事務	開始年度	不明	
		根拠法令・要綱等	地域保健法				
実施方法		直営	○	補助・助成	その他		
		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域保健対策が円滑に実施できるように、課の運営に必要な事項や事業体制の整備を行う。また、保健事業の遂行上における賠償責任関連事務等を取り扱う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	①課の運営に必要な一般的経費。 ・各事業で共通利用する事務用品を管理することによって、経費を削減し、効率的に事務を進める。 ・健康推進課職員（保健師・栄養士をはじめとする保健指導スタッフ）の地域活動時の旅費管理などを行う。
	②保健事業調査委員会委員への報償費支払い及び消耗品の購入
	③日々雇用者普通傷害保険加入
	④保健師育成支援事業 新任期保健師に対し、保健指導技術と知識の向上を図るため、退職後保健師（トレーナー保健師）による同行訪問により、指導・助言を行う。
	⑤中核市移行を見据えた人材育成の推進と保健活動体制の構築 平成30年4月の中核市移行に伴い、権限が移譲される保健業務を円滑に実施するため、保健師等の資質向上を図るための研修を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	112	1,768	1,880	0	0	0	1,880	正規	1.10	アルバイト	0.00
28当初予算	507	3,210	3,717	0	0	0	3,717	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	283	3,210	3,493	0	0	0	3,493	任期付	0.30	合計	1.40
29当初予算	2,148	9,720	11,868	330	0	129	11,409				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	市内・近隣地職員旅費等	158		報償費	保健事業調査委員会委員への報償費、研修会講師料等	190
需用費	窓口相談用等の事務用品	118	旅費	市内・近隣地職員旅費、講師交通費等	302		
負担金補助及び交付金	研修会参加費	7	需用費	窓口相談用等の事務用品	286		
			役務費	日々雇用者普通傷害保険料	521		
			委託料	トレーナー保健師派遣事業委託	580		
			負担金補助及び交付金	研修会参加費	269		
	合計		283		合計	2,148	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-001	事務事業名	保健指導一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
研修参加者が学んだ知識・技術を職場内で共有することにより、職場全体の資質の向上を図り、市民の健康づくり支援の充実につなげる。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・中核市移行に伴い、県から移譲される保健活動を円滑に実施できるよう、保健師等の更なる資質向上が必要である。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	食育推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 002	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	衛生費				
	項	保健衛生費				
	目	保健衛生総務費				
	事業	食育推進事業				
施策分野	1 健康・福祉分野	事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課			
	1-6 健康づくりの推進		連絡先	(078)918-5657		
個別計画	食育基本方針	自治/法定		自治事務	開始年度	平成 22 年度
		実施方法	根拠法令・要綱等 健康増進法第17条、食育基本法、次世代育成支援対策推進法			
直営	○					
		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	食育推進のための方策を総合的に運営し、市民へ食育について啓発する。また、望ましい食生活の確立を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	参加人数	保育所、幼稚園、小学校、中学校の子どもと、その保護者の参加者数	平成29年度	人	4,360
事業内容	<p>「明石市食育基本方針」の重点プロジェクト「Let's My 食育」に基づき、自分のライフステージやライフスタイルに応じた自分のできる食育を見つけ、実践していくことを支援する。また、地域で食育を推進する食育応援隊等の事業を行い、家庭及び地域での食育の実践と定着をめざす。</p> <p>食の体験を通じて食べる楽しみ等を伝え、食に興味をもたせる機会を提供する。</p> <p>①おしゃもじ☆ごはん教室 — 体験編：ご飯を炊く体験及び試食、講義編：食育について講話 27年度実績 体験編：幼稚園 8か所 353人 講義編：幼稚園 8か所 200人 計553人 28年度実績 体験編：幼稚園 8か所 316人 講義編：幼稚園 8か所 199人 計515人 29年度は、より多くの市民への啓発を目指し、体験編ではなく講義編を充実させる。（健康教育・相談事業の出前講座として実施。）</p> <p>②わくわく♪元気っこ料理教室 — 子どものみの調理実習 27年度実績 4か所 81人 28年度実績 6か所 142人 29年度見込み 8か所 160人</p> <p>食育を市民全体に広く周知し、啓発する。各関係団体と連携を図りながら実施。</p> <p>③明石いずみ会活動 — 地域(11地区)での栄養改善教室を実施するほか、各関係団体と連携し、食生活について啓発。 幼児期食育教室として市内の幼稚園・保育所(園)等で朝食を食べることや早寝早起き等生活リズムを向上させるためにパネルシアターを実施。 27年度実績 30か所 3,194人 28年度実績 30か所 3,228人 29年度見込み 41か所 4,200人</p> <p>※①②③参加者数合計 27年度実績 3,828人 28年度実績 3,885人 29年度見込み 4,360人</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	569	4,785	5,354	0	0	38	5,316	正規	0.75	アルバイト	0.00
28当初予算	614	6,035	6,649	0	0	60	6,589	再任用	0.00	その他	0.50
28決算	592	6,035	6,627	0	0	71	6,556	任期付	0.10	合計	1.35
29当初予算	614	7,695	8,309	0	0	100	8,209				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	ボランティア等の交通費	2	需用費	教室材料費及び印刷製本費ほか	198
需用費	教室材料費及び印刷製本費ほか	187	委託料	栄養改善事業委託料	416
役務費	教室案内通知	2			
委託料	栄養改善事業委託料	401			
合計		592	合計		614

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-002	事務事業名	食育推進事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	参加人数	保育所、幼稚園、小学校、中学校の子どもと、その保護者の参加者数			3,828	3,885	4,360
		平成29年度	人	4,360			
指標で表せない成果							
・実際に調理をすることにより食に興味をもち、嫌いな物を食べられたり、家庭で手伝いをするようになり、子どもの自信に繋がる。また、子どもが家庭で教室の話をする事により、保護者に食育が意識づけされ、教室を機会に何か実践しようとする動きがみられ、家庭への波及効果となる。 ・いずみ会による啓発で食の大切さを知る機会となり、食生活の見直しへ繋がっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
食べることは、生きていくために不可欠であり、子どもの時期から食生活に必要な知識や実践力を身に着けることは、心身の健康増進と豊かな人間形成に繋がる。また、市が実施することで全てのライフステージに普及啓発ができるとともに、健康への取り組みが公平にできる。社会経済的要因による健康格差が生じないよう、自ら食について考えて取り組む機会提供が必要である。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	あかし健康プラン21推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課		
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5657	
	目	保健衛生総務費		自治/法定		自治事務	開始年度
	事業	あかし健康プラン21推進事業					
施策分野	1 健康・福祉分野		根拠法令・要綱等	健康増進法第3条、第8条			
	1-6 健康づくりの推進			実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	新あかし健康プラン21		委託			指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	全ての市民が、「みんなで取りくむ健康づくり～元気なまちあかし～」を基本理念に健康づくりに取り組む。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
新あかし健康プラン21 ホームページ閲覧数	専用ホームページの閲覧数にて、健康意識の関心度を測る。 閲覧数は、①全数、②新規数、③リピーター数とする。	平成29年度	件	前年度数の維持 または増加	

事業内容	市の健康づくり計画である「新あかし健康プラン21」に基づき施策を推進する。	
	①地区保健活動	各地域の特性を把握し、校区まちづくり協議会・自治会等と連携しながら、地域の特性に合った健康づくり活動を展開することで、地域全体の健康意識向上を図る。 ・地域主催の行事やイベントへの参加 平成27年度実績:14回 3,471人 平成28年度実績:18回 5,031人 平成29年度見込み:15回 4,200人
	②普及啓発事業	・出前講座 健康教育 平成27年度実績:45回 2,542人 平成28年度実績:169回 7,919人 平成29年度見込み:180回 8,500人 健康相談 平成27年度実績:5回 315人 平成28年度実績:7回 211人 平成29年度見込み:10回 330人 ・健康プラン21ホームページや広報あかし、あかしケーブルテレビ等の広報媒体の活用と啓発用パンフレットの配付等による啓発実施。 ホームページ閲覧数 全数 平成27年度実績:67,273件 平成28年度実績:54,020件 平成29年度見込み:55,000件 新規数 平成27年度実績:54,808件 平成28年度実績:44,791件 平成29年度見込み:46,000件 リピーター数 平成27年度実績:12,465件 平成28年度実績:9,301件 平成29年度見込み:10,000件
	③健康ソムリエと協働での企画運営事業	・市民の手で作るあかし健康づくり21:「あかし健康づくりの日」を啓発し、市民の健康づくりのきっかけの場とする。 平成27年度実績:1回(11月)159人 平成28年度実績:1回(11月)132人 平成29年度見込み:1回(10月)150人 ・SP21(健康ソムリエプロジェクト21):健康チェックや運動を定期的実施することで、健康づくりの実践につなげる。 平成27年度実績:3か所(大蔵・林・大久保南小コミセン)27回 532人 平成28年度実績:4か所(大蔵・林・大久保南小・二見北小コミセン)35回 544人 平成29年度見込み:4か所(大蔵・林・大久保南小・二見北小コミセン)48回 670人
	④口腔保健のつどい	乳幼児・児童を対象にしたフッ素塗布を明石市歯科医師会に委託して実施する他、健康づくりの周知、啓発を行う。 平成27年度実績:1,069人 平成28年度実績:1,441人 平成29年度見込み:1,500人

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	3,318	12,128	15,446	0	0	0	15,446	正規	2.25	アルバイト	0.00
28当初予算	1,545	21,240	22,785	0	0	0	22,785	再任用	0.00	その他	0.30
28決算	1,403	21,240	22,643	0	0	0	22,643	任期付	1.10	合計	3.65
29当初予算	1,520	22,005	23,525	0	0	0	23,525				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	健康教育用物品、新あかし健康プラン21パンフレット増刷用等	364		報償費	健康づくり推進連絡会	13
	委託料	地域からの要望に応じた健康教育	1,020		需用費	健康教育用物品、新あかし健康プラン21パンフレット増刷用等	378
	使用料及び賃借料	健康ソムリエによる健康づくり活動会場使用料	19		委託料	地域からの要望に応じた健康教育	1,129
合計			1,403	合計			1,520

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-003	事務事業名	あかし健康プラン21推進事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	新あかし健康プラン21 ホームページ閲覧数	専用ホームページの閲覧数にて、健康意識の関 心度を測る。閲覧数は、①全数、②新規数、③リ ピーター数とする。			・67,273 ・54,808 ・12,465	・54,020 ・44,791 ・9,301	・55,000 ・46,000 ・10,000
		平成29年度	件	前年度数の維持ま たは増加			
指標で表せない成果							
関係団体や庁内関係各課とイベントの協働実施をする等、連携を推進し、より効果的に健康についての普及啓発を行った。							

事業の 評価・ 今後の 方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・国が健康日本21、県が健康増進計画を策定し、市も平成13年度に「あかし健康プラン21」計画を策定した。計画は、第5次長期総合計 画の個別計画（健康部門）に位置づけられているため、平成22年度に最終評価及び総括を行い、平成23年度から新しい健康づくり計画で ある「新あかし健康プラン21」を策定し、平成27年度に中間見直しを実施した。アンケート調査の結果により、平成32年度の数値目標を定 め、新たに作成した「概要版」、「地域編」を基に地域へ足を運び、地域の特性に応じた健康づくり活動を展開している。 ・今後も引き続き、市民が身近に取り組める健康づくりについて啓発し、実践を促せるように関係機関や団体、健康ソムリエと協働で事業を 展開していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	メンタルヘルス事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 004				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課				
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5657			
	目	保健衛生総務費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 13 年度
	事業	メンタルヘルス事業							
施策分野		1 健康・福祉分野	根拠法令・要綱等				健康増進法第17条、自殺対策基本法		
		1-6 健康づくりの推進							
個別計画		新あかし健康プラン21	実施方法	直営	○		補助・助成	その他	
				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	○市全体における関係機関や地域のネットワーク構築により、助け合い、支えあいによる自殺を防ぐ健康な社会づくりの推進を図る。 ○自殺予防についての意識をもつ人材（ゲートキーパー）を養成し、自殺のサインに気づき声をかけあえる環境づくりを行う。 ○相談事業や啓発事業などの各種事業を通して、市民のこころの健康づくりの推進と自殺の予防を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市の自殺者	内閣府が公表している居住地における自殺者数・率。	平成29年	人 (人口10万対)	前年からの減少	

事業内容	①自殺未遂者支援事業 ・明石管内自殺対策連絡協議会 庁内関係課をはじめとする市内の関係機関がネットワークを構築し、総合的に自殺予防対策を行う体制づくりを推進する。 明石市の自殺者数 平成27年:55人 平成28年:45人 明石市の自殺死亡率(人口10万対) 平成27年:18.48人 平成28年:15.10人 (自殺の統計は、1月～12月の年単位で内閣府より公表される。) ・中核市移行に向け、自殺対策に携わる精神保健福祉士等の資質向上を図るために研修会を実施し、自殺予防に取り組める体制整備を行う。
	②若年層に対する普及啓発事業 全国的に自殺死亡率の高い若年層・小中高校教員を対象に、啓発ちらし・ポスター、「こころのちを支える相談の手引き」を配付し、若年層の自殺死亡率の低下を図る。 自殺予防啓発リーフレット、「こころのちを支える相談の手引き」の配布、ポスターの掲示 平成27年度実績:5,993部 平成28年度実績:13,262部 平成29年度見込み:19,800部
	③こころのケア相談 臨床心理士による相談。月2回予約制にて開催。こころの健康について広く相談に応じる。 平成27年度実績:延36件 平成28年度実績:延43件 平成29年度見込み:延48件
	④自殺予防ゲートキーパー研修会 民生児童委員やボランティアなどのこころの悩みをもつ市民に接する機会のある人を対象に、心の悩みに気づき、傾聴し、見守り、つなぐ役割をする自殺予防ゲートキーパー(門番)を養成する。また、コミセン等の地域の会場において開催することで、より地域に密着した自殺予防対策を推進する。 平成27年度実績:245名 平成28年度実績:107名 平成29年度見込み:150名

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	1,221	5,126	6,347	2,693	0	0	3,654	正規	2.05	アルバイト	0.00
28当初予算	879	9,690	10,569	755	0	0	9,814	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	815	9,690	10,505	2,048	0	0	8,457	任期付	0.55	合計	2.60
29当初予算	949	18,090	19,039	372	0	0	18,667				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修会講師料等	60		報償費	研修会講師料等	135
	旅費	講師交通費等	24		旅費	講師交通費等	35
	需用費	研修会・啓発用物品等	350		需用費	研修会・啓発用物品等	380
	委託料	こころのケア相談委託料	345		委託料	こころのケア相談委託料	360
	使用料及び賃借料	研修会施設使用料	30		使用料及び賃借料	研修会施設使用料	30
	負担金補助及び交付金	こころのケア研修会参加費	6		負担金補助及び交付金	こころのケア研修会参加費	9
合計			815	合計			949

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-004	事務事業名	メンタルヘルス事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
	目標年次	単位	目標値				
事業の成果	明石市の自殺者	内閣府が公表している居住地における自殺者数・率。			・55 ・18.48 (兵庫県18.04、全国18.57)	・45 ・15.10 (兵庫県16.53、全国16.95)	・33 ・14.7
		平成29年	人 (人口10万対)	前年からの減少			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防強化月間を中心にリーフレットの配布やポスターの掲示を行うことで、自殺予防の意識づけを図ることができている。 ・地域で多くの人に健康教育を実施することで、自らこころの健康づくりに努める人の増加につながっている。 ・自殺率の高い年代などを中心に、自殺予防ゲートキーパーなどの人材を養成し、自殺のサインに気づける人材を増やしている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年4月1日の自殺対策基本法改正により、都道府県や市町村が自殺対策計画を策定し、地域レベルでより実践的な取り組みを推進していくよう求められている。本市においては、平成30年度の市保健所の設置を視野に入れ、国・県の動向も注視しながら、自殺対策計画を策定していく。 ・こころのケア相談は、市民からのニーズも高く、他機関からの紹介による相談希望者も増加している。また、自殺予防ゲートキーパー研修などを行うことにより、受講前より受講後には自殺を考える人の心理や自殺予防に対する理解が深まるなど効果がみられているため有効性も高いと考える。 ・自殺対策強化市町補助事業補助金を活用して、自殺予防のゲートキーパーなどの人材を育成し、今後も他機関との連携のもとに継続して、効果的な自殺予防対策を展開していく。 					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	健康教育・相談事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 005			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	衛生費		事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課			
	項	保健衛生費			連絡先	(078)918-5657		
	目	予防費		自治/法定		自治事務	開始年度	不明
	事業	健康教育・相談事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進	根拠法令・要綱等	健康増進法 第17条					
個別計画	新あかし健康プラン21		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
				委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	40歳から64歳までの市民を対象に健康教育・相談を実施することで、生活習慣病予防、その他健康に関する正しい知識の普及を目指す。また、対象者が「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進を図ることを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	健康教育参加者数	生活習慣病予防に必要な正しい知識と実践方法を普及できた指標とする。	平成29年度	人	3,600
健康相談利用者数	健康管理に対する主体的な実践を促し、健康の保持増進につながった指標とする。	平成29年度	人	2,900	

事業内容

①健康教育
 ・地域での出前講座、健診の事後指導等
 健康に関する健康教室や健診の事後指導を、対象者のニーズに応じた会場、内容等で実施し、生活習慣の改善が図られるように支援する。また、仲間づくりや地域での健康づくり意識の向上を促す。
 (平成27年度実績:実施回数134回、参加延人数930人 平成28年度実績:実施回数131回、参加延人数896人 平成29年度見込み:実施回数130回、参加延人数1,000人)
 ・健康ソムリエ養成講座 健康ソムリエカフェ(運営会議)等
 地域での健康づくりリーダーとして活躍できる人材を養成するため、健康の知識等を深め、個人での健康づくりの実践に留まらず、地域での実践を取り入れた講座を実施。また、養成講座を修了した健康ソムリエで構成する自主グループ「あかし健康ソムリエ会」の活動が活発化するよう支援する。
 (平成27年度実績:実施回数91回、参加延人数2,801人 平成28年度実績:実施回数75回、参加延人数2,568人、平成29年度見込み:実施回数70回、参加延人数2,600人)
 ※健康教育参加者数合計 平成27年度実績:3,731人 平成28年度実績:3,464人 平成29年度見込み:3,600人

②健康相談
 保健センター等に専門職による個別相談を実施し、個人の運動、食生活、その他の生活習慣を総合的に見て健康管理に対する助言を行い、自身で健康管理ができるように支援する。必要時、関係機関と連携する。
 (平成27年度実績:実施回数728回、参加延人数6,122人 平成28年度実績:実施回数569回、参加延人数2,987人、平成29年度見込み:実施回数340回、参加延人数2,900人)
 ※健康相談参加者数合計 平成27年度実績:6,122人 平成28年度実績:2,987人 平成29年度見込み:2,900人

③健康手帳の交付
 平成29年度より、国の動向として、紙媒体で配布する方式を改め、ホームページからダウンロード、印刷して直接入手できるように変更されることから、本市においてもホームページの利用を推進していく。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	4,239	15,244	19,483	1,188	0	24	18,271	正規	2.25	アルバイト	0.00
28当初予算	4,674	19,640	24,314	1,219	0	25	23,070	再任用	0.00	その他	0.20
28決算	4,278	19,640	23,918	1,185	0	51	22,682	任期付	1.20	合計	3.65
29当初予算	4,833	22,005	26,838	1,219	0	70	25,549				

区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	健康ソムリエ交通費	128	旅費	健康ソムリエ交通費	360	
需用費	血圧計等ペーパー、健康教育指導パンフレット、薬剤等	220	需用費	血圧計等ペーパー、健康教育指導パンフレット、体組成計修理代	234	
役務費	保健指導案内通知、行事参加者傷害保険料	23	役務費	保健指導案内通知、行事参加者傷害保険料	20	
委託料	健康教育・相談業務委託	3,753	委託料	健康教育・相談業務委託	3,950	
備品購入費	健康ソムリエ活動用備品	64	その他	勤労福祉会館賃借料及び備品購入費	129	
合計		4,278		合計		4,833

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-005	事務事業名	健康教育・相談事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	健康教育参加者数	生活習慣病予防に必要な正しい知識と実践方法を普及できた指標とする。			3,731	3,464	3,600
		平成29年度	人	3,600			
	健康相談利用者数	健康管理に対する主体的な実践を促し、健康の保持増進につながった指標とする。			6,122	2,987	2,900
		平成29年度	人	2,900			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・健康推進課で養成した市民ボランティアである健康ソムリエが自主グループ(あかし健康ソムリエ会)として活動を続けており、主体的に健康に関する知識や技術を市民に伝達している。当課や他団体と連携し、地域住民等への啓発を続けており、活動の場は増えている。 ・健康相談では、1対1で具体的に助言することで、効果的に個人の健康の保持増進を支援できている。 							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が健康を維持し、健康寿命を延伸するには、個人と地域全体に健康教育・健康相談を継続実施し、健康に対しての正しい知識と実践方法の啓発を行う必要がある。 ・市民自らが主体的に健康づくりに取り組むため、健康ソムリエの養成と、その自主組織であるあかし健康ソムリエ会のサポートを継続し、市民との協働により、より広く地域で健康づくりを推進する必要がある。 						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名 訪問指導事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132152000 - 006		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計					
	款	衛生費					
	項	保健衛生費					
	目	予防費					
	事業	訪問指導事業					
事業の分割/統合の内容		事業所管課 市民生活局健康医療室健康推進課					
連絡先		(078)918-5657					
自治/法定		自治事務		開始年度	不明		
根拠法令・要綱等		健康増進法第17条					
実施方法		直営	○	補助・助成	その他		
個別計画		委託		指定管理			
施策分野		1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進					
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）		療養や日常生活上の保健指導が必要であると認められる市内に居住するおおむね40歳から64歳までの市民及びその家族に対し、保健師等が訪問し対象者の健康に関する課題を総合的に把握・指導を行うことで、心身機能の低下の防止と、健康の保持増進を図ることを目的とする。					
事業の目的・目標	成果指標						
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値
	訪問実人数	訪問数(実人数)の推移を見ることで、どれだけの市民に対して訪問のニーズがあるかを見る指標として設定する。			平成29年度	人	110
事業内容	①保健師・栄養士等が生活習慣病予備群の市民を対象に家庭訪問を実施し、健康に関する相談・保健指導等を行う。 27年度実績 訪問実人数 40人 訪問延人数 46人 年間訪問活動日数 25日 28年度実績 訪問実人数 105人 訪問延人数 125人 年間訪問活動日数 56日 29年度見込み 訪問実人数 110人 訪問延人数 130人 年間訪問活動日数 80日						
	②訪問指導従事者である保健師・栄養士等を対象に研修会を行い、知識の向上を図ることで、より効果的な保健指導につなげる。 27年度実績 年1回 36名 糖尿病指導について 28年度実績 年1回 32名 糖尿病の栄養指導について 29年度予定 年1回 40名 神経難病の病態・治療について						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	358	3,762	4,120	139	0	0	3,981			
28当初予算	380	10,645	11,025	139	0	0	10,886	正規	1.60	アルバイト 0.00
28決算	373	10,645	11,018	139	0	0	10,879	再任用	0.00	その他 0.00
29当初予算	389	14,985	15,374	139	0	0	15,235	任期付	0.75	合計 2.35

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		報償費	研修会講師謝礼等		25		報償費
	旅費	市内旅費	15		旅費	市内旅費	20
	需用費	訪問指導用物品等	234		需用費	訪問指導用物品等	223
	委託料	訪問指導委託料	99		委託料	訪問指導委託料	116
	合計		373		合計		389

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-006	事務事業名	訪問指導事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	訪問実人数	訪問数(実人数)の推移を見ることで、どれだけの市民に対して訪問のニーズがあるかを見る指標として設定する。			40	105	110
		平成29年度	人	110			
指標で表せない成果							
訪問指導により、個人に応じたアドバイスや支援をすることで健康の維持や、安心して暮らすことのできる環境づくりを支援している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療課で実施している国保保健事業や特定保健指導事業などとの役割分担を図りつつ、効果的な事業展開を目指す。 ・平成30年4月の中核市移行により、難病患者等の訪問指導が移譲されるため、保健師の更なる資質向上を図る必要がある。 						

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-007	事務事業名	健康手帳交付事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	健康手帳交付者数	交付した健康手帳数を健康管理意識の成果指標とする。			4,863	4,800	/
		平成28年度	人	4,800			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・自らの健康状態を継続的に記録、把握することで、生活習慣の改善や効率的な医療受診につながっている。 ・健康づくり情報のファイリングにより、他事業の啓発にもなる。 ・健診の場だけでなく、健康教育の場にて配布することで、より多くの人に配布することができた。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<p>平成28年度限りで県の補助事業としては休廃止。 今後は健康教育・相談事業に統合し、継続実施していく。</p>					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	検診一般事業	新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132152000 - 008				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	衛生費	事業所管課	市民生活局健康医療室健康推進課					
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5657					
	目	予防費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業	検診一般事業	根拠法令・要綱等	地域保健法・健康増進法19条					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-6 健康づくりの推進		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>
個別計画	新あかし健康プラン21			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	健康推進課が実施しているすべての保健福祉事業の遂行上において、医療過誤、職員の指導ミス、または使用施設の欠陥により事故が発生した際の賠償責任関連事務等を取り扱う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	委員会開催	委員会の開催回数(保健事業実施の際に事故を起こさないようにする。)	平成28年度	回	0

事業内容	①保健事業調査委員会委員への報償費支払い及び消耗品の購入				
	②自治体保健事業賠償保険、保健福祉事業の医療等業務総合賠償保険の加入				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	3,698	14,775	18,473	0	0	0	18,473	正規	アルバイト	
28当初予算	796	3,210	4,006	0	0	0	4,006	再任用	その他	
28決算	690	3,210	3,900	0	0	0	3,900	任期付	合計	
29当初予算										

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	保健事業調査委員会委員への報償費	0				
	需用費	消耗品費(事務用品)等	120				
	役務費	自治体保健事業賠償保険	570				
	合計		690		合計		

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132152000-008	事務事業名	検診一般事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	委員会開催	委員会の開催回数(保健事業実施の際に事故を起こさないようにする。)			0	0	/
		平成28年度	回	0			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<p>平成28年度限りで検診一般事業としては休廃止 今後は保健指導一般事務事業に統合し、継続実施していく。</p>					